

## 主は羊飼

名前

詩篇 23・1～6

今日のみ言葉を書いて覚えましょう。

詩篇 23・1

- 1、羊飼いは誰のことですか(ヒント 23・1)。また、私(ダビデ)は自分を何にたとえていますか。

羊飼:

私(ダビデ):

- 2、羊は私たち一人ひとりです。羊は、近くのものしかみえず、遠くのものが見えないために迷いやすい存在です。皆さんは、羊飼である【主】から離れて、迷って(=罪の生活を送って)いませんか。思い当たる人は、書き出してみましょう。※書きたくない人は、書かなくてよいです。

- 3、羊飼である【主】は、羊であるあなたをどのように導いてくださるでしょうか。以下の中で、正しい番号に○をしてください。

- 1、私たちの必要が何であるかを知っていて、その必要を満たしてくださる。
- 2、罪の道を歩むときに、御言葉を持って正しい道に導いてくださる。
- 3、いつも私たちと共にいてくださる。
- 4、敵(=私たちに悪いことをしてくる人や悪魔)がいても、私たちを守ってくださる。

- 4、羊=ダビデは、「私はいつまでも、主の家に住みます。」と言って、ずっと羊飼=【主】との交わりを持つことを宣言しました。私たちは、いつでも、どこでも、主との交わりを持つことができます。皆さんは、いつ、どこで、どんな方法で【主】との交わりをもっていますか。また、これまで、どのように【主】は、あなたを導かれてきましたか。

いつ:

どこで:

どんな方法で:

どのように:

お祈り: 天のお父さま。あなたはわたしの羊飼いです。羊である私をいつも導いてくださりありがとうございます。これからも、あなたがわたしを導いてくださることを信じて、ついていくことができるように助けてください。イエス様のお名前によってお祈りします。アーメン。

マタイ16・13～20

1、今日のみ言葉を書いて覚えましょう。

マタイ16・16

2、あなたは友達からどのような名前<sup>よ</sup>で呼ばれていますか。その呼び名はあなたにとってうれしいですか。あなたの気持ちに○をつけよう。

(1) 呼び名は? ( )

(2) それはうれしい?

( ) うれしい ( ) まったいいか ( ) 呼び名を変えてほしい

3、人々がイエス様をどのように言っていたかが(1)～(4)に書いてあります。これらの中で、イエス様について正しいものには○、まちがっているものには×をつけよう。

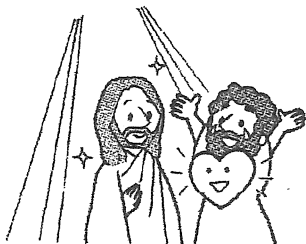
(1) ( ) バプテスマのヨハネ

(2) ( ) エリヤ

(3) ( ) エレミヤ

(4) ( ) 預言者<sup>よげんしゃ</sup>のひとり

4、「あなたがたはわたしをだれと言うか」と質問されたとき、ペテロは何と答えましたか。



あなたは \_\_\_\_\_

キリストです。

5、ペテロの告白に対して、イエス様は何と言われましたか。正しい方に○をつけよう。

(1) ( ) 「そのように言ってくれてうれしいよ」。

(2) ( ) 「ペテロ、あなたはさいわいです」。

6、イエス様が「あなたはわたしをだれと言いますか」と質問されたら、あなたは何と答えますか。

イエス様は \_\_\_\_\_ です。

☆☆お祈り☆☆ 天の父なる神様、イエス様のことを教えてください。そしてペテロのように「イエス様は生ける神の子キリストです」と信じて告白します。イエス様のお名前によってお祈りします。アーメン。

C 2024 1/21

# じゅうじか お 十字架を負って

◆聖書 マタイ 16・21～26

名前 [ ]

◆暗唱聖句 マタイ 16・24

今日の暗唱聖句を書きましょう。

1、知らないおじさんに「お菓子をあげるからついておいで」と言われたら、ついていきますか？

- ① ( ) ついていく ② ( ) ついていかない

2、イエス様にたくさんの人がついて行きました。

なんでついて行ったのかな。○をつけてね。

- ① ( ) 病気を治してもらいたい  
② ( ) パンが欲しい  
③ ( ) イエス様に何かしてもらいたい



3、イエス様はこれからどういう道に進むかを弟子たちにお話になりました。( ) にふさわしい言葉を下のわくから選んで書きましょう。

- わたしは① ( ) に行く。② ( ) たち、② ( ) たち、  
② ( ) たちから多くの③ ( ) を受け、殺され、三日目に④ ( ) 。

もどってくる	祭司長	エルサレム	裁判官	よみがえる
ガリラヤ	長老	弟子	律法学者	さんび
				苦しみ

4、イエス様が王様になるのではなく、苦しんだり、殺されたりすると聞いて、  
ペテロは何と言いましたか？ ペテロの言葉に○をつけてね。

- ① ( ) 主よ、とんでもないことです。  
② ( ) 主よ、気をつけてください。  
③ ( ) 主よ、そうなんですね。

だいじょうぶ？



5、イエス様はペテロを厳しく叱りました。  
何と言われましたか。言葉を入れましょう。

あなたは ( )  
のことを思わないで、 ( )  
のことを思っている



6、あなたにとって「自分を捨てる」、  
「自分の十字架を負う」とは何でしょうか。

☆お祈り：天の父なる神様。イエス様の十字架の救いをありがとうございます。僕たち私  
たちが負うべき十字架を教えてください。イエス様についていきます。イエス様のお  
名前によってお祈りします。アーメン。

1、今日のみ言葉を書いて覚えましょう。

マタイ17・5

2、イエス様といっしょに山に登った  
3人はだれですか。頭文字は書いてるよ。



- ① (ペ )  
② (ヤ )  
③ (ヨ )

3、山に登ると、イエス様のお姿が変わりました。どうなりましたか。

○をつけよう。

- ① ( ) イエス様の背が伸びて高くなった。  
② ( ) イエス様が子どもの姿になった。  
③ ( ) 顔は太陽のように輝き、衣は光のよう  
うに白くなった。

4、だれかが現れました。語り合う3人はだ  
れでしょう。名前の頭文字は書いてるよ。



- ① (イ )  
② (モ )  
③ (エ )

6、その光景を見てびっくりした弟子の  
一人が、「ここにいることはすばら  
しいことです。幕屋を3つ造りましょ  
う。」と語りました。だれでしょう  
か。○をつけよう。

- ① ( ) ペテロ ② ( ) ヨハネ ③ ( ) ヤコブ

5、イエス様と2人の人は何かを話し  
ていました。ルカ9:31には、「エ  
ルサレムで遂げようとする最期に  
ついて話していた。」と書いてあ  
ります。それは何のことですか。

○をつけよう。

- ① ( ) 最後の晩餐のこと。  
② ( ) 十字架の死について。  
③ ( ) 山をどうやっておりるかということ。

7、すると「これはわたしの愛する子、  
わたしはこれを喜ぶ。彼の言うことを  
聞け」という声が雲の中からありまし  
た。これはどんな意味がありますか。  
2つに○をつけよう。

- ① ( ) イエス様は神様の愛する子ということ。  
② ( ) 雲の中から雷がなったということ。  
③ ( ) イエス様に聞き、従いなさいということ。



お祈り

天の父なる神様、イエス様のお姿が変わり、本当のお姿を見せてくださったことを感謝します。こんなすばらしいイエス様に喜んで聞き、従う者としてください。イエス様のお名前によってお祈りします。アーメン。

# C 2024 2 / 4 こ 子 ど も の よ う に

◆<sup>せい</sup>聖<sup>しょ</sup>書 マタイ 18・1～5 <sup>なまえ</sup>名前 [ ]

◆<sup>あんしょうせいいく</sup>暗唱聖句 マタイ 18・3

<sup>きょう</sup>今日の<sup>あんしょうせいいく</sup>暗唱聖句<sup>か</sup>を書きましょう。

1. イエス様は、誰が1番えらいかと争っている弟子たちに、何と言われましたか。

から選んで ( ) の中に書きましょう。

「向きを変えて ( ) のようにならなければ、決して ( ) に  
入れません。ですから、だれでも<sup>こ</sup>子どものように自分を ( ) が、  
( ) で一番 ( ) のです。

<sup>かみさま</sup>神様 <sup>ひく</sup>低くする人 <sup>ひと</sup>偉い <sup>えらい</sup>子どもたち <sup>じぶん</sup>自分 <sup>てん</sup>天の御国

2. 自分のことをどう思っていますか？ 当てはまるものに○をつけましょう。

- ( ) <sup>えらい</sup>偉い人間だと思う。  
( ) <sup>せいかく</sup>おとなしい性格だと思う。  
( ) <sup>かみさま</sup>神様に一番愛されていると思う。  
( ) <sup>リーダー</sup>リーダーにふさわしいと思う。

( ) <sup>た</sup>その他

3. <sup>かみさま</sup>神様は、<sup>ちい</sup>小さい<sup>こ</sup>子どもがお父さんやお母さんを<sup>とう</sup>信頼して生活するように、あなたも<sup>かみさま</sup>神様を心から<sup>しんらい</sup>信頼するように願っています。あなたは、<sup>てん</sup>天の父なる<sup>かみさま</sup>神様を<sup>せいかつ</sup>信頼して生活したいですか？ ○をつけましょう。

- ( ) はい。<sup>かみさま</sup>神様を<sup>しんらい</sup>信頼して<sup>せいかつ</sup>生活したいです。  
( ) いいえ。もう少し<sup>すこ</sup>考<sup>かんが</sup>えてから<sup>き</sup>決めたいです。

☆<sup>てん</sup>天の父なる<sup>かみさま</sup>神様。私<sup>わたし</sup>は、お父さんやお母さんを<sup>とう</sup>信頼して生活するように、<sup>てん</sup>天のお父様を100%<sup>しんらい</sup>信頼して、<sup>かみさま</sup>神様に<sup>よろこ</sup>喜ばれる生活<sup>せいかつ</sup>をしたいと決心<sup>けっしん</sup>します。私<sup>わたし</sup>を助け、導<sup>たす</sup>いてください。イエス様<sup>さま</sup>のお名前<sup>なまえ</sup>によってお祈り<sup>いの</sup>します。アーメン。

C 2024 2 / 11 金持ちの青年の悲しみ

◆ 聖書 マタイ 19・16～26

名前 [ ]

◆ 暗唱聖句 マタイ 19・26

今日の暗唱聖句を書きましょう。

1. このお話にでてくる「青年」は、どのような人ですか？（16～22節）

2. この「青年」が永遠の命を手に入れるためには、どうしたらいいと思いますか？  
正しいと思うものに○をつけましょう。

- ( ) 永遠の命が買えるほど、たくさん財産を持つこと。
- ( ) 神様のことをすべて守ること。
- ( ) 良いことをたくさんすること。
- ( ) 財産よりも神様と人々を愛すること。

3. あなたの心の中にある大切なものをたくさん書きましょう。

4. あなたが永遠の命を得るためには、どうしたらいいでしょうか？ 自分に当てはまるものにすべて○をつけましょう。

- ( ) 神様が喜ぶことをがんばってやってみる。
- ( ) イエス様を自分の救い主と信じて心にお迎えする。
- ( ) 一生懸命に勉強をして、立派な人になる。

☆天の父なる神様。私の心の中には大切なものがたくさんありますが、イエス様を救い主として信じて心の中にお迎えします。イエス様のお名前によってお祈りします。

アーメン。

C 2024 2 / 18 仕 える 生 き 方

◆ 聖 書 マタイ 20・20～28

名前 [ ]

◆ 暗 唱 聖 句 マタイ 20・28

今日の暗唱聖句を書きましょう。

1. 正しいと思うものを線でつなぎましょう。

えら 偉くなりたいと思う人・	おも ひと ・しもべになる
リーダーになりたい人・	つか ひと ・仕える人になる

2. なぜそうしなければならないのでしょうか？ 正しいと思うものに○をつけましょう。

- ( ) ちい 小さなことから おお 大きなことまで、すべてできないといけないから。
- ( ) さま わたし つか 手本を しめ 示してくれたから。
- ( ) つか 仕えるものの 気持ちを知るために。
- ( ) ひと つか 隣人 も 自分 も 幸 せ になることができるから。

3. 今日の聖書箇所から、イエス様はどのようなお方だと思いますか。

4. あなたは、神様と人間に仕えたイエス様のようになりたいですか？

☆ 天の父なる神様。神の子であるイエス様が、人々に仕えるために人となられたように、  
私 も 神様と人々に仕える人になってください。イエス様のお名前によってお祈りします。

アーメン。

## エルサレム入城

名前

マタイ 21・1～11

今日のみ言葉を書いて覚え<sup>おぼ</sup>えましょう。

マタイ 21・5

- 1、イエス様は弟子たちにろばを連れてくるように命じられ、ろばに乗ってエルサレムに入城されました。なぜ、馬ではなく、ろばに乗って入城されたのでしょうか。(ヒント：5 節)

- 2、群衆はろばに乗ったイエス様をどのように迎えたでしょうか。(ヒント：9 節)

- 3、群衆が叫んだ『ホサナ』という言葉は、「私たちをお救いください。」という意味があります。一度は、王なるイエス様に救いを求めた人々は、後に、同じ口で、イエス様に向かって「十字架につけろ」と叫びました(ルカ 23・21)。イエス様はあなたのところにも来られます。あなたは何と言いますか。

- 4、『ホサナ』＝「私たちをお救いください」ということは、イエス様のことを武力で敵に勝利する王ではなく、十字架で罪に勝利する王を求めることです。あなたは、イエス様が自分の罪を赦すために十字架におかかりになられたことを信じ受け入れますか。

お祈り：天のお父さま。イエス様が十字架で私たちの罪を赦す王として来てくださったことを信じ受け入れます(または、信じ受け入れることができるように導いてください)。イエス様のお名前によってお祈りします。アーメン。



かみさま あい りんじん  
神様を愛し、隣人を愛しましょう。名前

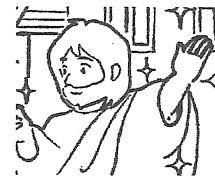
マタイ 22・34～40

1、今日のみ言葉を書いて覚えましょう。

マタイ 22・37

2、ひとりの律法学者<sup>りっぽうがくしゃ</sup>はイエス様にどんな質問<sup>しつもん</sup>をしましたか。一つに○をつけよう。

- ① ( ) 「先生、律法<sup>はっぽうさう</sup>って八宝菜のことですか」。
- ② ( ) 「先生、律法を覚えるとえらいですか」。
- ③ ( ) 「先生、律法の中でどの戒めが一番重要ですか」。



3、イエス様は律法の中で、「第一のいましめはこれだ」と言われました。一つに○をつけよう。

- ① ( ) 「心を尽くし、いのちを尽くし、知性を尽くして、勉強しなさい。」
- ② ( ) 「心を尽くし、いのちを尽くし、知性を尽くして、あなたの神、主を愛<sup>あい</sup>しなさい。」
- ③ ( ) 「心をつくし、いのちを尽くし、知性を尽くして、良い子になりなさい。」

4、「心を尽くし、いのちを尽くし、知性を尽くして」とは全力<sup>ぜんりょく</sup>でということですが、あなたは全力で取り組んでいるものがありますか。それは何ですか。

( )

5、私たちが神様を愛する前に、神様が私たちを全力で愛してくださいました。Ⅰヨハネ3・16で、イエス様は私たちのために何を捨て<sup>す</sup>てくださったと書かれていますか。

私たちの罪<sup>つみ</sup>のために十字架<sup>じゅうじか</sup>で ( ) を捨て<sup>す</sup>てくださった。

6、イエス様は第二のいましめのことも言われました。一つに○をつけよう。

- ① ( ) 「あなたを愛する人を自分自身のように愛しなさい」
- ② ( ) 「あなたに親切<sup>しんせつ</sup>にしてくれる人を自分自身のように愛しなさい」
- ③ ( ) 「あなたの隣人<sup>りんじん</sup>を自分自身のように愛しなさい」



7、あなたの隣人とはだれでしょうか。そうでないと思うものを左から選んで、あみめの先を見てみよう。

家族		隣り人
友だち		tonaribito
学校の先生		マナリシツ
地域の人たち		となりびと
あなたの敵		トナリビト



お祈り ☺ 天の父なる神様、私は自分を愛することも、隣人を愛することも、神様を愛することもできない罪人<sup>つみびと</sup>です。そんな私を神様が全力で愛し、命<sup>いのち</sup>を捨て<sup>す</sup>てくださった十字架<sup>かんじや</sup>の愛を心から感謝します。イエス様のお名前によってお祈りします。アーメン。

# けいやく ち 契約の血

名前

マタイ 26・26～29

1、今日のみ言葉を書いて覚えましょう。

マタイ 26・28

2、教会で聖餐式が行われるのを見たことがありますか。

① ( ) はい

② ( ) いいえ

3、聖餐式では何を食べていますか。一つ選んであみだの先を見てね。



① ( ) ごはん



和食の主食 (ハズレ)

② ( ) ラーメン



キリストのからだ (当たり)

③ ( ) パン



ご当地名物あり (ハズレ)

4、聖餐式では何を飲んでいますか。一つ選んであみだの先を見てね。

① ( ) コーラ



牛さんありがとう (ハズレ)

② ( ) ぶどうジュース



炭酸飲料 (ハズレ)

③ ( ) 牛乳



キリストの血 (当たり)

5、聖餐式はこの聖書の場面から始まり、2000年以上行われてきました。この大切なことをだれが決めましたか。

① ( ) ローマ法王

② ( ) 教団委員長

③ ( ) イエス様

6、聖餐は新しい契約をしめすものです。どんな契約ですか。

① ( ) 神の言葉をすべて守り行なうなら救われる。

② ( ) 神の言葉が守れず、滅びるしかない者のために、イエス様が十字架にかかり、肉をさき、血を流して下さったことを信じるなら救われる。

③ ( ) 毎日パン食でしかもぶどうジュースを飲むなら救われる。

7、聖餐式はだれでも受けることができますか (日本イエス・キリスト教団)。

① ( ) 洗礼を受けた人だけ。

② ( ) 大食い競争で勝った人だけ。

③ ( ) 聖書のみ言葉を暗記した人だけ。



8、あなたもイエス様を救い主と信じ、洗礼を受け、新しい契約のしるしである聖餐を受けませんか。

① ( ) はい

② ( ) いいえ

③ ( ) 私のためにお祈りしてください。



お祈り ☺ 天の父なる神様、イエス様が与えられた新しい契約のことがよくわかりました。

私も罪を認め、イエス様の十字架のゆるしと永遠の命を信じ、やがて御国でイエス様といっしょに宴会の席につきたいです。イエス様のお名前によってお祈りします。アーメン。

# C 2024 3 / 17 ゲツセマネの祈り

◆<sup>せい</sup>聖<sup>しょ</sup>書 マタイ 26・36～46 <sup>なまえ</sup>名前 [ ]

◆<sup>あんしゅうせい</sup>暗唱聖句 マタイ 26・39

<sup>きょう</sup>今日の<sup>あんしゅうせい</sup>暗唱聖句<sup>か</sup>を書きましょう。

1. <sup>きょう</sup>今日の<sup>かしよ</sup>個所は、イエス様が<sup>さま</sup>十字架<sup>じゅうじか</sup>にかかる<sup>ぜんじつ</sup>前日の<sup>できごと</sup>出来事です。次の質問に答えましょう。

- (1) イエス様<sup>さま</sup>たちが行った場所<sup>ばしよ</sup>は、何<sup>なん</sup>という<sup>ところ</sup>所ですか？ ( )
- (2) イエス様<sup>さま</sup>たちは、なぜそこ<sup>い</sup>に行<sup>い</sup>ったのでしょうか？ ( )
- (3) イエス様<sup>さま</sup>の祈り<sup>いの</sup>は、どのような<sup>いの</sup>祈りでしたか？ ( )
- (4) イエス様<sup>さま</sup>が祈<sup>いの</sup>っている時<sup>とき</sup>、弟子<sup>でし</sup>たちは何<sup>なに</sup>をしていましたか？ ( )

2. イエス様<sup>さま</sup>は、自分<sup>じぶん</sup>の気持ち<sup>きも</sup>と父<sup>かみさま</sup>なる神様<sup>きも</sup>の気持ち<sup>たいせつ</sup>のどちらを大切に<sup>たいせつ</sup>したのでしょうか。

3. あなたの<sup>かんが</sup>考<sup>かみさま</sup>えと神様<sup>かんが</sup>の考<sup>ちが</sup>えが違<sup>とき</sup>っている時、あなたは何<sup>なん</sup>と祈<sup>いの</sup>りますか？  
あなたのお祈り<sup>か</sup>を書いてみましょう。

4. イエス様<sup>さま</sup>が祈<sup>いの</sup>っている間<sup>あいだ</sup>、弟子<sup>でし</sup>たちは眠<sup>ねむ</sup>りこけていました。あなたにも弟子<sup>でし</sup>たちのよう<sup>よわ</sup>に弱<sup>おも</sup>いところ<sup>あ</sup>がありますか？ 思い<sup>おも</sup>当たる<sup>あ</sup>ものがあ<sup>か</sup>ったら書<sup>か</sup>いてみましょう。

☆ イエス様<sup>さま</sup>は弱<sup>よわ</sup>さを持<sup>も</sup>っている私<sup>わたし</sup>たち<sup>たす</sup>を助<sup>はげ</sup>けて、励<sup>かた</sup>ましてくださるお方<sup>かた</sup>です。  
どんな時<sup>とき</sup>でも、イエス様<sup>さま</sup>を信<sup>しん</sup>頼<sup>らい</sup>して祈<sup>いの</sup>り続<sup>つづ</sup>けましょう。

☆天<sup>てん</sup>の父<sup>ちち</sup>なる神様<sup>かみさま</sup>。私<sup>わたし</sup>たち<sup>つみ</sup>を罪<sup>すく</sup>から救<sup>きう</sup>うために、十字架<sup>じゅうじか</sup>にかか<sup>か</sup>ってくださ<sup>さ</sup>ったイエス様<sup>さま</sup>を心<sup>こころ</sup>から信<sup>しん</sup>じて感<sup>かん</sup>謝<sup>しゃ</sup>します。自分<sup>じぶん</sup>の思<sup>おも</sup>いよりも神様<sup>かみさま</sup>の思<sup>おも</sup>いを優<sup>ゆう</sup>先<sup>せん</sup>します。イエス様<sup>さま</sup>のお名<sup>な</sup>まえ<sup>まえ</sup>によ<sup>い</sup>って祈<sup>いの</sup>ります。アーメン。

C 2024 3 / 24 <sup>じゅうじかじょう</sup> 十字架上のイエス

◆<sup>せい</sup>聖<sup>しよ</sup>書 マタイ 27・45～56 <sup>なまえ</sup>名前 [ ]

◆<sup>あんしょうせい</sup>暗唱聖句 マタイ 27・46

<sup>きょう</sup>今日の<sup>あんしょうせい</sup>暗唱聖句<sup>か</sup>を書きましょう。

- <sup>じゅうじか</sup>十字架とは、<sup>おも</sup>どういうものだと思いますか。<sup>ただ</sup>正しいと<sup>おも</sup>思うものに○をつけましょう。  
( ) <sup>ブレスレットやネックレスなどのアクセサリ</sup>。  
( ) <sup>お守り</sup>のようなもの。  
( ) <sup>ざんこく</sup>残酷な<sup>しけい</sup>死刑の<sup>どうぐ</sup>道具。  
  
2. イエス様は、<sup>さま</sup>十字架<sup>じゅうじか</sup>にかかる<sup>まえ</sup>前に<sup>ひど</sup>いろいろな酷いことをされました。どんなことをされた<sup>おも</sup>と思いますか。そうかなと<sup>おも</sup>思うものに○をつけてください。  
( ) <sup>まえ</sup>前の<sup>ひ</sup>日から<sup>ねむ</sup>眠ることも、<sup>しょくじ</sup>食事もしていなかった。  
( ) <sup>ローマ兵に</sup>、<sup>へい</sup>背中の<sup>せなか</sup>肉が<sup>にく</sup>裂けるほどの<sup>さ</sup>ムチを<sup>う</sup>打たれた。  
( ) <sup>たくさんの人々に</sup>の<sup>ひとびと</sup>の<sup>わるぐち</sup>しられ、<sup>い</sup>悪口を言われた。  
( ) <sup>きず</sup>傷ついた<sup>せなか</sup>背中に<sup>がいのう</sup>外套を着せられ、<sup>あし</sup>葦の<sup>ぼう</sup>棒を持<sup>も</sup>たされ、「ユダヤ人<sup>じん</sup>の王様<sup>おうさま</sup>万歳<sup>ばんざい</sup>」とからかわれた。  
( ) <sup>かお</sup>顔につばを<sup>かけられ</sup>、<sup>あし</sup>葦の<sup>ぼう</sup>棒で、<sup>あたま</sup>頭を<sup>たたか</sup>たかれた。  
( ) いばらの<sup>かんむり</sup>冠<sup>が</sup>、<sup>あたま</sup>頭の<sup>ひ</sup>皮膚に<sup>ふ</sup>刺し<sup>さ</sup>込まれ<sup>こ</sup>血が<sup>ち</sup>なが<sup>なが</sup>流れた。  
( ) <sup>しけいじょう</sup>死刑場<sup>のぼ</sup>までの<sup>ざか</sup>上り坂、<sup>おも</sup>重い<sup>じゅうじか</sup>十字架を<sup>せ</sup>背負<sup>お</sup>わされた。  
( ) <sup>にく</sup>肉が<sup>さ</sup>裂けた<sup>せなか</sup>背中に、<sup>あらけず</sup>荒削りの<sup>じゅうじか</sup>十字架が<sup>く</sup>食<sup>こ</sup>い込んだ。  
  
3. イエス様は、「わたしと<sup>ちち</sup>父とは<sup>ひと</sup>一つです」と言<sup>い</sup>っておられました。なぜ、イエス様は<sup>さま</sup>十字架<sup>じゅうじか</sup>で<sup>ちち</sup>父なる神様<sup>かみさま</sup>に見<sup>み</sup>捨て<sup>す</sup>られたのでしょうか。

☆<sup>てん</sup>天の<sup>ちち</sup>父なる神様。私<sup>わたし</sup>の<sup>かみさま</sup>代わりにイエス様が<sup>す</sup>捨てられて、私<sup>わたし</sup>は神様に<sup>う</sup>受け入れられて、<sup>かみ</sup>神の<sup>こ</sup>子どもになれることを<sup>しん</sup>信じて、<sup>こころ</sup>心から<sup>かんしゃ</sup>感謝いたします。イエス様のお<sup>なまえ</sup>名前によって<sup>いの</sup>お祈りします。アーメン。

# C 2024 3 / 31 主 イ エ ス の 復 活

◆<sup>せい</sup>聖<sup>しょ</sup>書 マタイ 28・1～10

名前 [ ]

◆<sup>あんしゅうせい</sup>暗唱聖句 マタイ 28・6

<sup>きょう</sup>今日の<sup>あんしゅうせい</sup>暗唱聖句<sup>か</sup>を書きましょう。

1. イエス様の十字架は何のためですか？（ ）に、<sup>した</sup>下から<sup>ことば</sup>言葉を選んで入れましょう。

☆イエス様の十字架は、（ ）を（ ）から（ ）するためです。  
それは、イエス様が私<sup>わたし</sup>たちを（ ）しているからです。

<sup>わたし</sup> 私 <sup>たち</sup>	<sup>ただ</sup> 正しい <sup>ひと</sup> 人	<sup>つみ</sup> 罪	<sup>びょうき</sup> 病 <sup>き</sup> 気	<sup>かね</sup> お金
<sup>かいほう</sup> 解放	<sup>だます</sup> だます	<sup>おこ</sup> 怒 <sup>る</sup>	<sup>あい</sup> 愛	<sup>むし</sup> 無 <sup>し</sup> 視

2. イエス様のお墓<sup>はか</sup>にいった女<sup>おんな</sup>の人<sup>ひと</sup>たちは、どんな<sup>きも</sup>気持ちだったでしょうか？

3. よみがえられたイエス様は、どこにおられるのでしょうか？

- ( ) <sup>はか</sup>お墓<sup>なか</sup>の中<sup>に</sup>いる。
- ( ) <sup>しごと</sup>お仕<sup>ごと</sup>事<sup>に</sup>いっている。
- ( ) <sup>しん</sup>信<sup>ひと</sup>じる人<sup>いっしょ</sup>と一緒に<sup>に</sup>おられる。
- ( ) <sup>うち</sup>お家<sup>やす</sup>でお休<sup>やす</sup>みになっている。

4. よみがえられたイエス様は、あなたの<sup>くる</sup>苦<sup>かな</sup>しみや悲<sup>よろこ</sup>しみを喜<sup>きぼう</sup>びと希<sup>か</sup>望<sup>に</sup>に変えてくださいます。あなたはイエス様がよみがえられたことを<sup>しん</sup>信<sup>しん</sup>じますか？ 今<sup>いま</sup>、あなたの<sup>こころ</sup>心<sup>に</sup>にぴったりくるものを○で<sup>かこ</sup>囲<sup>ま</sup>みましょう。

・<sup>しん</sup>信<sup>しん</sup>じたい ・<sup>しん</sup>信<sup>しん</sup>じている ・<sup>しん</sup>いま信<sup>しん</sup>じる ・まだよくわからない

☆天<sup>てん</sup>の父<sup>ちち</sup>なる神<sup>かみ</sup>様<sup>さま</sup>。イエス様が私<sup>わたし</sup>の罪<sup>つみ</sup>のために十字架<sup>じゅうじか</sup>で死<sup>し</sup>んでくださり、私<sup>わたし</sup>に永<sup>えい</sup>遠<sup>えん</sup>の希望<sup>きぼう</sup>と喜<sup>よろこ</sup>びをあたえるためによみがえってくださったことを<sup>しん</sup>信<sup>しん</sup>じます。イエス様のお名<sup>な</sup>前<sup>まえ</sup>によってお祈<sup>いの</sup>りします。アーメン。

# 2023年度 牧羊者 第Ⅳ巻

## ワークC解説 1～3月

1/7	<ul style="list-style-type: none"> <li>●第1問 羊飼い：【主】、私(ダビデ)：羊</li> <li>●第2問 【主】から離れて迷っていないか、具体的な罪が示され、書きたい人だけ書く。</li> <li>●第3問 全部○</li> <li>●第4問 羊飼い＝【主】と、羊＝自分との交わりを具体的な信仰生活をイメージして、書き出せるように導く。</li> </ul>
1/14	<ul style="list-style-type: none"> <li>●第1問 聖句を書き入れて読みましょう。</li> <li>●第2問 (1)各自の呼ばれている名前を書きます。(2)自分の気持ちに○をつけます。</li> <li>●第3問 (1)～(4)の全てが×</li> <li>●第4問 生ける神の子</li> <li>●第5問 ○は、(2)</li> <li>●第6問 ペテロの信仰告白以外でも、「イエス様は神様です」「イエス様は救い主です」など、別の言い方での信仰告白も受け止めます。</li> </ul>
1/21	<ul style="list-style-type: none"> <li>●第1問 各自どうするか○をつけます。</li> <li>●第2問 ○は、①～③全てに</li> <li>●第3問 ①エルサレム、②長老、祭司長、律法学者(順不同)、③苦しみ、④よみがえる</li> <li>●第4問 ○は、①</li> <li>●第5問 あなたは(神)のことを思わないで、(人)のことを思っている</li> <li>●第6問 各自問いを読んで考えたことを書きます。</li> </ul>
1/28	<ul style="list-style-type: none"> <li>●第1問 聖句を書き入れて読みましょう。</li> <li>●第2問 ①ペテロ、②ヤコブ、③ヨハネ</li> <li>●第3問 ○は、③</li> <li>●第4問 ①イエス様、②モーセ、③エリヤ</li> <li>●第5問 ○は、②</li> <li>●第6問 ○は、①</li> <li>●第7問 ○は、①、③</li> </ul>
2/4	<ul style="list-style-type: none"> <li>●第1問 (子どもたち)(天の御国)(自分)(低くする人)(偉い)</li> <li>●第2問 自由に書かせましょう。</li> <li>●第3問 信仰の決心に導いてください。</li> </ul>
2/11	<ul style="list-style-type: none"> <li>●第1問 お金持ち、いましめを守る人、永遠の命を求めている人など。</li> <li>●第2問 財産よりも神様と人々を愛すること。(行いではないことを教えましょう)</li> <li>●第3問 自由にたくさん書いてもらいましょう。</li> <li>●第4問 イエス様を自分の救い主と信じて心にお迎えする。(救いは行いではなく、神の恵みと信仰であることを教えましょう)</li> </ul>
2/18	<ul style="list-style-type: none"> <li>●第1問 偉くなりたい人—仕える人になる。リーダーになりたい人—しもべになる。</li> <li>●第2問 まず、イエス様が私たちに仕えて手本を示してくれたから。人に仕えることで、隣人も自分も幸せになることができるから。</li> </ul>

	<p>●第3問 神の子でありながら、仕えるためにこの世に来られたキリストなど。</p> <p>●第4問 信仰の決心の時です。祈りつつ導きましょう。</p>
2/25	<p>●第1問 武力をもって戦う王ではなく、柔和な平和の王であることを示すため。</p> <p>●第2問 『ホサナ』と言って、迎えた。</p> <p>●第3問 王なるイエス様が、自分の罪を赦すために十字架にかかることで、実現される救いを信仰をもって受け入れることができるように導く。</p> <p>第4問 同上</p>
3/3	<p>●第1問 聖句を書き入れて読みましょう。</p> <p>●第2問 ○は、③</p> <p>●第3問 ○は、②</p> <p>●第4問 各自自由に答えます。</p> <p>●第5問 いのち</p> <p>●第6問 ○は、③</p> <p>●第7問 どの人も隣人です。</p>
3/10	<p>●第1問 聖句を書き入れて読みましょう。</p> <p>●第2問 各自自由に答えます。</p> <p>●第3問 ○は、③</p> <p>●第4問 ○は、②</p> <p>●第5問 ○は、③</p> <p>●第6問 ○は、②</p> <p>●第7問 ○は、①</p> <p>●第8問 各自の気持ちに○をつけます。</p>
3/17	<p>●第1問 (1)ゲツセマネの園(2)祈るために(3)悲しみと苦しみの祈り(4)眠っていた</p> <p>●第2問 父なる神様の気持ち。</p> <p>●第3問 自由に書かせましょう。イエス様の祈りが手本であることを教えましょう。</p> <p>●第4問 自由に書かせましょう。</p>
3/24	<p>●第1問 残酷な死刑の道具。</p> <p>●第2問 すべて○です。</p> <p>●第3問 私たちの罪のため。私たちが神から捨てられることのないためなど。</p>
3/31	<p>●第1問 (私たち)(罪)(解放)(愛)</p> <p>●第2問 自由に書かせてください。(例：悲しかった。がっかりしていたなど)</p> <p>●第3問 信じる人と一緒にいてくださる。</p> <p>●第4問 祈りつつ導きましょう。</p>